

# OH! YATTA!!

オオ!

ヤッター!!

発行/足立区大谷田就労支援センター・足立区大谷田ホーム  
発行責任者/末吉 正和

〒120-0001 東京都足立区大谷田1-44-3  
TEL:03-3605-6762 FAX:03-3605-7037  
URL:http://www.ooyata.com

## 障害者が真に地域と向き合い成長できる福祉サービスの提供を!

足立区大谷田就労支援センターは、身体障害者の(旧)通所授産施設です。一般就労が困難な障害者に対して、作業と働く環境を提供し、個々の能力に応じて支援を行う福祉サービスの一つです。現在23名の方が利用されています。

18年度から施行された障害者自立支援法の考え方の一つに、障害者の働く機会の拡大・推進が掲げられています。しかし、障害者の働く場の拡大はなかなか進んでいかないので現状です。今後の障害者雇用施策に期待するものです。

私たちの施設(福祉的就労の場)から利用者の就労支援を考えた時に、いろいろと考えさせられることがあります。

3年前から日々のデータ入力作業を提供していただける企業があり、継続した作業に取り組み始めました。この作業を通して、顧客の視点から評価できるようになったことで利用者に変化が現れてきました。周期的に長い休みがあった利用者の通所率が良くなりました。また、いろいろありながらも、入力数が増えた、ミスが減ったと一喜一憂しながらも毎日通所し、作業に取り組んでいる多くの利用者には頼もしく感じる場面も多くなりました。一般就労への道のりもまだまだ先のことなのでしょうが、以前の彼らからすると大きな進歩です。

しかし、一方では、その変化になかなか対応できない利用者もいます。

決して能力がない訳ではありません。障害

者としてしか評価を受けず社会的な経験が少ないことに起因しているようです。

障害者を取り巻く周辺(家族、福祉サービスのあり方)に少なからず課題があるように思います。

障害者は、「かわいそう。自分がいなければ何もできない。」と考え、「これはむずかしい。…できない。」と決めつけ、周辺の環境整備のみに気を配って、実社会で経験し学ぶ機会を奪っているようです。力はあるのにと悔しく思うことも多々あります。

自立心は、社会との接点なしには育ちません。なかなかそこに気がつかないまま時間が過ぎて、気がついた時には解決が難しくなっているのが現状のようです。

利用者自身が人とのかかわりや仕事を通して、直接・間接的に社会的評価を受けることは、利用者自身の成長を促し、自立心を育てていくこととなります。

足立区大谷田就労支援センターにとっては、利用者の自立支援は、就労支援と切り離せない支援テーマになっています。

障害者が真に地域と向き合い成長できる福祉サービスの提供が、これからの福祉サービスのキーワードになるようです。

センター長 末吉正和



## 合同消防演習



3月26日（月）青空の下、地域の方々と一緒に消防訓練を実施しました。1階厨房から出火したという想定で、避難訓練を開始しました。職員が出火場所を確認し、初期消火が難しいと判断した後、上自治会の方々や地元消防団の方々と連携しながら避難誘導と残留者確認を行ないました。実際に皆さんの迅速かつ的確な対応により、安全に素早く避難することができました。2階から人を救助する訓練では、人形を使って消防隊の方が、はしごを使っての救助活動の実演には緊迫感がありました。

今回の消防演習を通して、日頃の備えや定期的な訓練、また、火の元には十分注意することの大切さを再認識させられたのではないのでしょうか。

今後も地域の方々や合同で訓練していくとともに、いざという時に安全かつ迅速に避難するためにも、普段からの心がけが大切です。



## ダスキン・アジア太平洋障害者リーダー育成事業 海外研修生報告

2月5日～2月16日まで、財団法人日本障害者リハビリテーション協会様のご依頼により、パソコン研修が行われました。これは、『ダスキン・アジア太平洋障害者リーダー育成事業』の一環で、様々な障害を持つ海外の方が、日本の福祉や社会の現状について、知識と見聞を広げることを目的として来日し、その一つとして、ホームページ作成の研修をセンターで行いました。

今回は2名の研修生がきました。日本語が上手でホームページの習得も早く沢山の刺激を受けました。

かわいいチャイ・スー・ファンさん・謎の手帳をもつサミス・メイさん共に帰国してもがんばってください。

『ダスキン・アジア太平洋障害者リーダー育成事業』のサイトはこちらです。<http://www.normanet.ne.jp/~duskin/>是非ご覧ください。



# 第5回大谷田ふれあい桜まつり

4月1日(日)晴天。夏日。今年の『大谷田桜まつり』は、地域と一体となった、熱い(暑い?)桜まつりとなりました。足立東高校の生徒さんによる和太鼓が鳴り響き、涙する人もいました。車椅子で葛西用水まで散歩に行って桜吹雪を楽しんだり、ゲームをしたり・・・。

出店はバザーの他にTシャツ販売もあり、模擬店には肉まん・あんまん、焼きそば、ハンバーガーなどが並び、お腹も満腹になりました。収益金は92,317円になる予定です。全て能登半島地震義援金として寄付させていただきました。ご協力、ありがとうございました。

## ～言いたい放題～

- Yさん：午後から散歩に行きたかったです～。  
疲れました。売れ行きはよかったです。
- Tさん：去年よりパツとしなかった。お客さんも少なかった。暑いときには冷たいものを出せるように機転の利いた商品を出したら良かったと思う。マンネリ化もあるのかなあ？
- Oさん：お客さんが少なかったからいっぱい来てほしかった。
- Oさん：暑かったね。焼けたね。まあまあ売れたね。
- Kさん：単純におもしろかった。来年が楽しみです。
- Oさん：焼きそばを買おうと思ったら売り切れていた。もっと焼いてほしかったなー。
- Oさん：楽しかったですけど暑かったです。
- Sさん：盛大でした。初めてだったんで・・・。
- Tさん：暑かったですね。葛西用水の方からずっと施設の方までお店が繋がっているといいなと思いました。
- Sさん：地域の皆さんが段取りよく、お餅をついていただき、集まってきた地域の子供たちもお母さんと一緒に楽しんでくれました。センター・ホームの家族の皆さんも駆けつけてくださり、楽しんでいただけだと思います。来年の桜まつりにはもっと多くの家族の皆さんが集う取り組みになればと思います。



▲足立東高校による太鼓  
暑い中、勇ましい太鼓が響きました。



▲車椅子体験  
車椅子で街へ出てみると危険なところがたくさんありました。

**秋祭もお楽しみ!**

今回は大谷田ホームの4名をご紹介します。



氏名 伏木 信一  
 所属 ホーム援助者  
 趣味・夢 足立区に住み続けたいです。趣味は予定なきドライブ。三菱ディアマンテに乗ってます。以前、ユニクロで働いていた時に、雑誌の取材を受けました。その日以来、写真はNGだから極力断ってきています。



氏名 ホーム入居者  
 所属 生活介護施設  
 趣味・夢 詩を書くことです。1月からホームに住んでいます。ホームに来てから規則正しい生活になり、午後9：00には眠くなっちゃいます。



氏名 加藤 寿  
 所属 ホーム職員  
 趣味・夢 夢はサッカー選手でした。趣味はスポーツです。いまだにサッカーやってます。20年以上もやってます。一生続けたいと思ってます。好きな食べ物はカレーライスです。



氏名 ホーム職員  
 趣味・夢 都会から離れ、自給自足の生活をしたいなーと思ってます。ホームに来て今までとは生活リズムが変わり、規則正しい(?)生活を続けています。

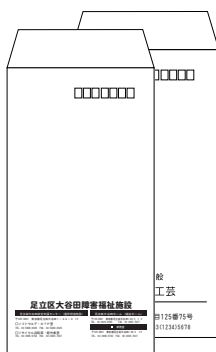


## 授産作業紹介

足立区大谷田就労支援センターPC班では、ホームページ作成・封筒印刷・名刺印刷・広報誌作成  
 データ入力・ビデオ編集等を行っております。新しい年度と共にホームページ公開・名刺作成など  
 いかがでしょうか？

お気軽にご連絡ください。

TEL : 03-5849-2028 FAX : 03-5849-2029



※URLが変更になりました。これからもよろしくお願ひします。http://www.ooyata.com